

第十一回

日本漆喰協会作品賞

the 11th competition of japan shikkui association

第十一回

日本漆喰協会作品賞

the 11th competition of japan shikkui association

伝統の良さを今に伝えて

日本漆喰協会は、日本の伝統的な左官工法による安全で健康的な建築文化を後世に継承して行くために、国内の主だった関連企業が結集して設立されたものです。



作品賞の目的

過去3年以内の国内の漆喰やドロマイトプラスターを使用して創作された作品の中から日本の伝統的な不燃建築仕上げ材である漆喰の普及、技術の向上を図り、安全で環境と人に優しい漆喰工法による建築文化を後世に継承していくための一助となること、併せて漆喰関連業界の発展に寄与することを目的とし、社会的、文化的見地から特に優秀と認められる漆喰を使用した作品の表彰を行う。

目次
Contents

ごあいさつ 04
Greetings

審査総評 05
Judge

入賞作品 08
Win a Prize

住所リスト 39
List of Address

漆喰とは 43
What a great Shikkui.

ごあいさつ

不確実性を増す世界と景気対策

昨年の作品賞では公共物件の増加が目立ちましたが、今回は逆に戸建て住宅の応募がとても多く、厳しい審査をくぐって最終的に残った物件は真に選りすぐりの住宅物件と言っていいと思います。それだけでなくともレベルの上がってきている作品の中から選択しなければならない審査委員会の苦労もひとしおだったと思います。

前日も触れた景気回復の道筋についてですが、今日の国内景気の低迷の根本には、海外市場でグローバル企業同士が技術や生産コストなどで戦うというグローバリズムがもたらす宿命があると思われます。価格競争力を維持するためには材料・人件費のコストを下げざるを得ず、人件費の安い海外にシフトするか、国内をデフレにして賃金を下げることが、グローバル企業にとっては好都合となるからです。しかし、そのことが国内雇用を破壊し、賃金を抑制し、国内市場そのものを脆弱にしてしまうのは当然の帰結と言えるので、この連鎖が世界中で格差を拡大して来たと言えるでしょう。

グローバル企業にとっては合理的な行動の総和が国家にとっては不都合となる合成の誤謬の一例とも言えますので、国家の介入としての財政政策が必須だと思います。

昨年、このグローバル市場に重大な変化が起きました。ユーロの恩恵を受けられなかった国家群の財政危機、移民問題が根本原因にある英国の BREXIT による EU の危機、アメリカはトランプ現象に見られるように内向き指向になっていますし、経済が踊り場に来た中国の行動が予測困難になり、解放された市場としての期待も危ぶまれています。

しかし、日本国民にとってはチャンスが来たと言えなくもありません。金融政策ばかりに偏っていた政府がようやく大規模な財政政策を打ち出しました。

一方、建築業界の現実として、少子高齢化で住宅着工件数が減る傍ら、マンションや賃貸住宅ばかりが増え、老朽化した空き家が急増するといういびつな状態になっています。

欧米のように資産となりうる上質の建築をストックし易い法的整備や業界の風土の変更などが大きな課題になると思うのですが、我々漆喰業界の立ち位置は、上質な建築ストックの一助となる方向だと思うのです。

日本漆喰協会
会長 行平信義

■ 審査委員

審査委員長	古賀一八	
審査副委員長	後藤 治	
	難波蓮太郎	小松七郎
	石河公一	田中克也
	齊藤祐子	鳥越宣宏
	多田君枝	駒形忠晴
	三原 斉	安西 徹
	興石直幸	(順不同、敬称略)

審 査 総 評

日本漆喰協会作品賞は、今回で11回目に当たります。

今年は、4月に発生した熊本地震の影響もあり、県内の応募作品の現地確認が危ぶまれましたが、施主や申請者および現地確認担当者の努力の賜もあり、無事に行うことが出来ました。

過去に受賞された左官業者の方が手掛けられた住宅をいくつか拝見しましたが、震度7の地震動を2回受けた地域にもかかわらず、被災度区分判定で「軽微」と判定される程度の被害にとどまり、安どしている次第です。これらの住宅の被災状況を詳細にわたり調査しますと随所に設計者、施工者、左官業者が立派な建物を作ろうという思いが込められたことが感じられる住宅でした。

やはり、協会の作品賞に応募しようとする作品は申請者の自信作でもあり、漆喰仕上部分のみならず、構造部材に対しても自信を持った作品であることを強く感じました。

今年は32件の応募があり、1次審査、現地確認、2次審査と進め、最終的には15作品を選定させていただきました。今年も応募作品はどれも自信作ばかりで、現地確認担当者も各作品には感心させられることが多く、絞り込むのに審査員一同苦労をしました。

応募のきっかけについては、協会HP、情報サイト、協会会員からの勧め、イベント情報サイト、応募チラシの順でした。作品の種別として、戸建住宅20軒、そのほかは1~3件と、戸建て住宅が圧倒的に多いのが今年の特徴です。戸建て住宅の割合が多いということは、個人の意識の中に漆喰の家にしたいといった願望が高まりつつあるのではないかと思います。工事案件につきましては、新築工事17件のほか、改修・修復合わせて11件です。漆喰の施工部位については、室内壁27件、外壁15件、その他(天井など)10件でした。漆喰協会作品賞の審査では、申請書類に基づく審査のみならず、応募条件を満たす全作品を実際に現地で確認することで、施工状況、仕上がり状態、納まり、施主の満足度、現場でしかわからない情報を共有し、審査に反映させています。施主のご協力があればこそ現地確認が可能です、審査員を代表して感謝申し上げる次第です。受賞された方々には、これを機に漆喰の普及に向けて、より一層の活躍をされることを望みます。

審査委員長
古賀一八

W
in a Prize



選考評

300年ほど前に作られた山門とそれに続く土塀の改修工事である。色漆喰のむらを抑えながら丁寧に仕上げられているだけでなく、下地の土からしっかりと塗りなおされたことで、長い歴史がさらに後世へと受け継がれていく。今ではあまり見られなくなった朱色の漆喰であるが、本作品が周囲の町並みとともにその伝統を守っていくことは大変喜ばしい。



所在地	大阪府大阪市天王寺区生玉町 5-40
竣工	2016年1月30日
施工者	松井リフォーム株式会社 横山富久次
左官	株式会社イスルギ 大阪支店 藤田廣司

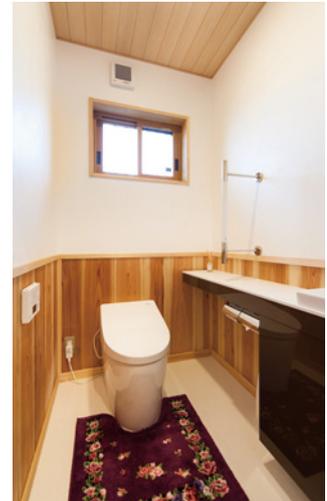
受賞者のコメント／左官 藤田廣司

圓通寺は浄土宗の寺院であり、構成される建造物は庫裏を除いて江戸時代中期に建設されたもので大変貴重な存在であります。今回の山門及び土塀は下地の土壁部分まで解体し、しっかりとした中塗り土地に生まれ変わらせたのち、独特の色味が美しい朱漆喰仕上げを施し、建築当時の外観を忠実に再現しました。付近の土塀の朱漆喰に負けない努力と鏝斑、色斑に苦慮しました。



選考評

作品名の通り、左官による「こだわりの我が家」である。壁面のほか天井にも漆喰が多用されているほか、細部では蛇腹や細やかな入隅出隅。幾度も鏝をあて、緻密に仕上げられている。また、下地にもボードの二重張りや伏せ込みなどがしっかり行われており、丁寧なこだわりも感じられる。漆喰への愛情と左官への熱意が強く感じられる素晴らしい作品である。



所在地 茨城県桜川市真壁町亀熊 739-3
竣工 2016年1月12日
設計者 トヨタ建築設計事務所 豊田常雄
施工者 有限会社谷田部工業 谷田部隆二
左 官 有限会社谷田部工業 谷田部隆二

受賞者のコメント／施工者 谷田部隆二

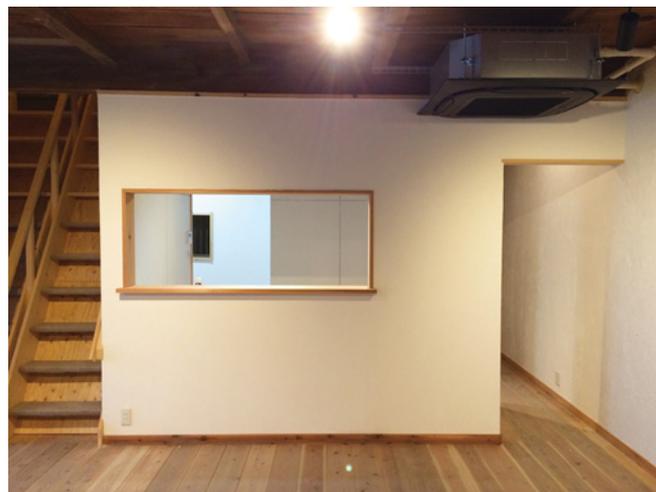
この度の受賞は左官業者として、この上ない名誉な事と感激一入です。

我家は無垢の木、漆喰を基本に全て塗壁のこだわりの家です。特に笠天井の漆喰、玄関のアーチ型のたれ壁、トイレ・廊下は「鏡の様な壁」を目標に何度も鏝ムラの無い様、投光器を真横から照らしての作業でした。今回 先人の知恵「漆喰」に携わり、後継者不足が囁かれる中、我々も「漆喰」の良さを後世に伝えねばという使命感を再認識した次第です。皆様に感謝です。



選考評

3つの大学の協働ワークショップによる木工事から漆喰までの施工である。漆喰は建物を運営するNPOと学生がワークショップとして塗っているが、左官指導を受けながら塗ったことで、塗り手によるパターンの違いにも違和感のない仕上がりとなっている。カフェとして新たに入れられたテーブルや椅子等の調度品が漆喰とよく馴染み、落ち着いた雰囲気を出している。



所在地	埼玉県加須市油井ヶ島 1393-1
竣工	2015年3月31日
設計者	ものづくり大学三原研究室+工学院大学木下研究室+法政大学渡辺研究室
施工者	ものづくり大学三原研究室+工学院大学木下研究室+法政大学渡辺研究室
左官	ものづくり大学三原研究室+工学院大学木下研究室+法政大学渡辺研究室

受賞者のコメント／施主 鈴木学

加須市古民家改修プロジェクトに漆喰協会の作品賞を頂き誠にありがとうございます。

また、法政大学、工学院大学、ものづくり大学の教授並びに学生の皆様のご協力には本当に感謝しております。現在、古民家カフェ「繭久里（ククリ）」で、伝統工法ならではの美味しい空気と無肥料・無農薬の野菜、漢方農法米を美味しくいただけます。



選考評

江戸城址の正門として頑強に構えて守るというもともとの役割から、我が国の伝統的な土木技術、建築技術の粋が凝らされている。時間をかけて小舞掻きから土下地がしっかりと直され、重厚に仕上げられた土佐漆喰は細かい部分までもが見事に仕上がっている。世界中から皇居東御苑に訪れる多くの観光客を迎え入れる大切な門として誇らしい、我が国を代表する作品のひとつである。



所在地	東京都千代田区千代田 1-1
竣工	2015年9月30日
設計者	有限会社伊藤平左エ門建築事務所
施工者	松井建設株式会社
左官	株式会社あじま左官工芸

受賞者のコメント／設計者

皇居正面に位置する本建物は、空襲で焼失し昭和40年に伝統工法で復元されました。今回の東日本大震災でも土壁の一部が崩落するなどの被災を受けましたが、建物本来の土壁や木造軸部の耐力を評価した耐震補強を行いました。乾燥期間を確保できるように全体工程を組み、上塗りには土佐漆喰を使用し、さらに土壁専用撥水剤を使用して補強と併せて長寿命化にも配慮しました。



選考評

八本の柱それぞれに塗られた漆喰には、季節がイメージされた細工や装飾が施され、病院を訪れる子どもたちへ不安感を与えないよう配慮がなされている。また、左官指導のもと行われたワークショップも病院へ親しみを持つ良い機会となったであろう。直接触れることのできる柱への施工であることも意義深く、病院という特別な空間に漆喰が資することのできる大きな可能性が感じられる。



所在地	群馬県渋川市北橘町下箱田 779
竣工	2016年2月
設計者	群馬大学教育学部田中研究室 田中麻里
施工者	智恵蔵計画事務所 石田寿信
左官	西澤工業株式会社 南雲賢一

受賞者のコメント／設計者 田中麻里

外来待合空間を「どうぶつたちの森の広場」として改修し、8本ある丸柱は、四季をテーマとした樹木に見立てた漆喰仕上げになっています。親しみが持てるよう、漆喰塗りには入院や外来通院の子どもたちと家族、医療スタッフや家族、高校生、大学生、職人のみんなで施工しました。群馬で見られる麦畑、ペットボトルを型押しした様々なぶどう、雪上の動物の足跡など探してみてください。



選考評

瓦屋根は崩れ落ち、壁は小舞がむき出した、傷みの激しい古民家をじっくりと手をかけて文字通り蘇らせた。小舞を直し、土を作り土を塗る、そして最後に漆喰で仕上げる。かつて当たり前であった左官壁の姿がしっかりと残されている。ほぼすべての部屋が土壁に漆喰仕上げの贅沢な住まい。元の姿からこままでの再生は想像つかないほど、施主と設計・施工・左官の創意工夫が生きている。



所在地
竣工
設計者
施工者
左 官

福岡県うきは市吉井町八和田 633
2016年2月26日
立石設計事務所 立石信夫
井上建築 井上静夫
井上住建 井上豊美

受賞者のコメント／施工者 井上静夫

築127年余りの古民家の再築（リフォーム）工事となります。日本の住まいらしい梁組は現代においても勇敢に感じられます。松梁と漆喰の色のバランスがより力強さを表しています。腐朽していた部分を修復しなるべく元の形に復元することをメインに工事を行いました。伝統構法の良さを生かしつつ壁も土壁を再現しています。外部においても窓周りに木の格子をつけ建具も木製で自然素材に拘りました。漆喰仕上げの日本文化が映えます。



選考評

東日本大震災により我が国最古の学問所建築である書院が倒壊したほか、多くの被害に遭った国の史跡名勝である。地震から5年、復旧と共に耐震補強が完了された。室内壁・外壁とも丁寧に修復されているが、歴史的建造物の修復工事の大変さを改めて感じさせられる建築物である。現地では建物の歴史のほか、修復工事についての紹介ビデオも観ることが出来る。是非、訪れてご覧いただきたい。



所在地 宮城県大崎市岩出山地域上川原町地内
竣工 2015年3月20日
設計者 株式会社文化財保存計画協会 木下寿之
施工者 株式会社たくみ仙台営業所 梅木裕幸
左官 鈴木工業株式会社 服部 奨

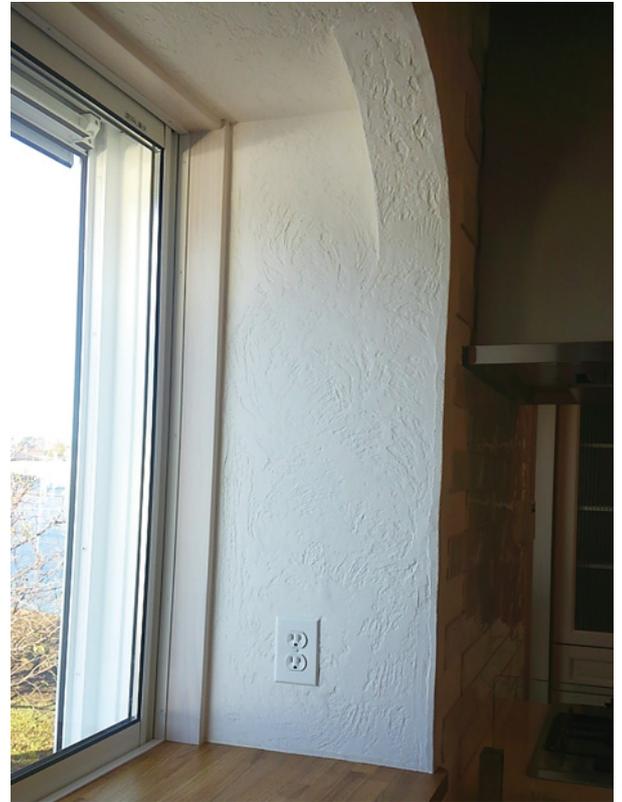
受賞者のコメント／施工者 梅木裕幸

平成23年に発生した東日本大震災により、主屋は倒壊、附属屋等には壁の剥落等多数の被害が生じた為、災害復旧工事実施となる。当該工事では原則的に被災前と同じ姿に復旧、自然災害に備える耐震補強を併せて行った。解体調査により、内部は漆喰壁、外部は大津壁であった事が明らかとなり、旧来に倣った仕上げを施した。貴重な建物の、新たな歴史を刻む瞬間に携われた事を誇りに思います。



選考評

夢のマイホームに漆喰を。施主に寄り添い、仕上げ方法や素材の特性を追求しながら質感を効果的に表現しているなど、漆喰への造詣の深さがうかがえる。内外壁共に丁寧な施工が行われているほか、外壁では汚れへの配慮もしっかりと行われている。多くの友人の手により完成したという「理想の住まい」。漆喰の使い方も理想通りであったと喜ばしく思う。



所在地	東京都清瀬市旭が丘 3-367-14
竣工	2015年12月29日
設計者	有限会社鈴木建設 鈴木義隆
施工者	小池建装 小池俊有紀
左官	有限会社増田左官工業 増田信行

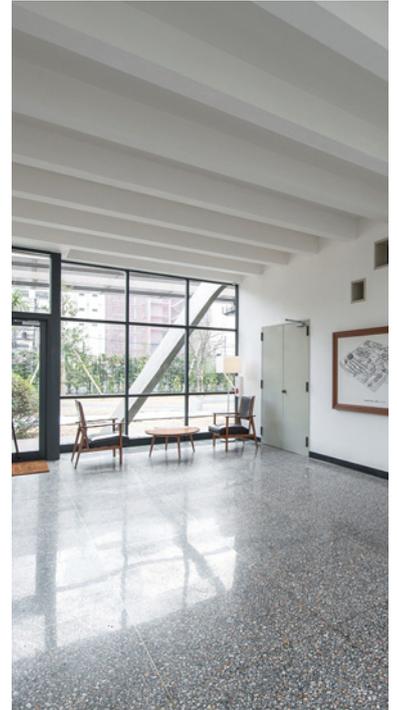
受賞者のコメント / 左官 増田信行

理想の住まいを漆喰の白で彩る事を決め、漆喰の機能と塗り壁の良さを伝えながら、お施主様の理想を壁につけるコテパターンなどで演出し、施工後には理想の雰囲気作りに喜びの声を頂きました。このたびの受賞は二重の喜びで、施工に携わった皆様に感謝すると共に、これからも多くの方々に塗り壁の良さを伝えていきたいと思ひます。



選考評

世界屈指の産業用電機企業の歴史を示す、我が国にとっても大切な施設である。何より圧巻なのは講堂の大面积かつ大きくうねる天井。漆喰でなくとも綺麗に仕上げるのは容易ではない。曲線に合わせ様々な技巧を尽くした左官の熱意がひしひしと伝わってくる。壁面には意匠的に黒漆喰が押さえ上げされているなど、歴史ある本作品に相応しい、難しい仕上げ方法が各所で行われている。



所在地 福岡県北九州市八幡西区黒崎城石 2-1
竣工 2016年2月1日
設計者 株式会社三菱地所設計 野嶋 敏
施工者 清水建設株式会社九州支店 瀨口光一郎
左 官 株式会社富士工舎 荒木富士男

受賞者のコメント／設計者 野嶋 敏

世界的な建築家アントニン・レーモンドによる建物を、会社100周年を期に保存改修しました。モノづくりの素晴らしさや驚きを感じてもらえるよう、技術力を必要とする漆喰仕上を複雑な曲面天井に施すということに挑戦しました。現代の最先端保存技術と、ひとの手による丁寧な仕事が融合し、未来につなげる空間を生み出すことができたと思います。関係者の皆様に感謝いたします。



選考評

大きな外部庇の軒天に塗られた漆喰が大変印象的である。端から端まで平滑にかつ角の直線の狂いなく精巧に仕上げられているが、固く冷たく感じさせることなく、柔らかな印象を与えるのは漆喰の質感によるものであろう。そこから続く玄関ホールや床の間も他の材との調和が美しい。素材の組み合わせと左官の技巧により、漆喰の素材としての魅力が存分に引き出された作品である。



所在地 大阪府岸和田市上野町西 11-19
竣工 2015年9月1日
設計者 アーキテクト五一吉野設計 吉野富博
施工者 大岩建設株式会社 岩出善久
左官 三輪左官 三輪正弘

受賞者のコメント／設計者 吉野富博

この建物は、「働く幸せ」、人の命が宿るオフィスをつくりたいとの思いからスタートした。「師は自然に在り」を基本と考えて、「土」「木」「紙」で出来上がっている。特に日本の伝統であり親しみ深い漆喰を外部庇と玄関ホールに使用、そこに技術と芸術を合わせもつ床の間を設け、心のあたたかさ、やさしさを呼びおこさせる空間として、シンプルなデザインでまとめた。



選考評

気候風土に合わせ、地元でゆっくり乾かした木を選び、壁には漆喰。と、夏も冬も多湿の富山に最適の住まいづくりが行われた。外壁、室内壁、天井とふんだんに漆喰を用い、左官の指導のもと家族みんなで塗ったりピングも綺麗に仕上がっている。設計・施工・左官、そして8人家族、作品名の通り笑顔の絶えない現場であったそうだ。これからも絶えずたくさんの福がやって来ることを祈りたい。



所在地	富山県富山市町村
竣工	2014年6月1日
設計者	株式会社笹川建築 武田千春
施工者	株式会社笹川建築 笹川征一
左官	海老左官 海老和男・施主

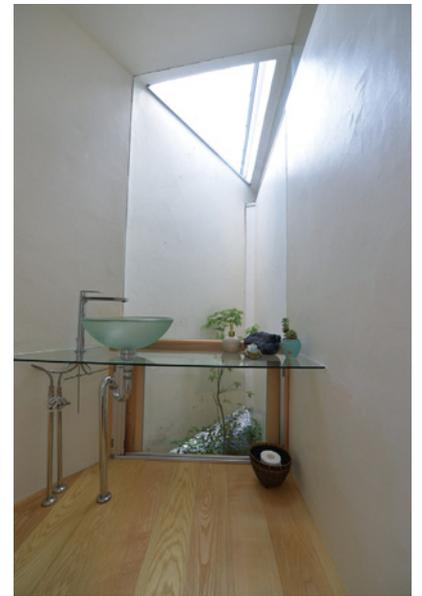
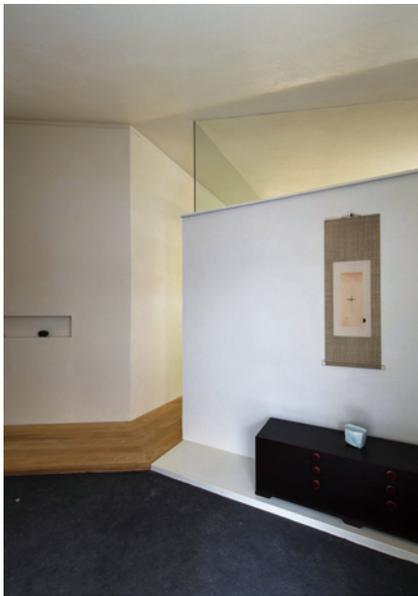
受賞者のコメント／施工者 笹川征一

まずは、この施工をさせて頂きまして、ありがとうございました。そしてまた、このような賞を頂きましてありがとうございました。漆喰は昔から変わらぬ素材でありながら今でも使われております。やはり、昔から残っている物は本物だと確信できます。その本物を一般消費者にどう伝えていくか、どうすれば残していけるか、と言うコトを考えながら施工していきたいと思っております。良い物は良いと言えるようにお客様の心に入りこんで行きたいと思っております。ほんとうにありがとうございました。



選考評

卓越した左官の技巧はいうまでもなく、材料の特性を十分理解した配合調整、雨仕舞を考慮した水切り形状など、設計・施工と左官の連携がしっかりと行われている。光と風の流れが感じられるような壁仕上げ、経年で「味が出る」ことを楽しみに感じられる中庭の土入り漆喰、さらに堅く磨き上げた漆喰カウンターは、和洋を問わず陶物などが良く似合う。まさに漆喰を知り尽くした左官仕事の集大成である。



所在地 福岡県福岡市筑紫野市針摺中央 1-8-6
竣工 2014年7月15日
設計者 設計+制作/建築巧房 高木正三郎
施工者 山下建設株式会社 山下辰信
左官 株式会社原田左研 原田 進

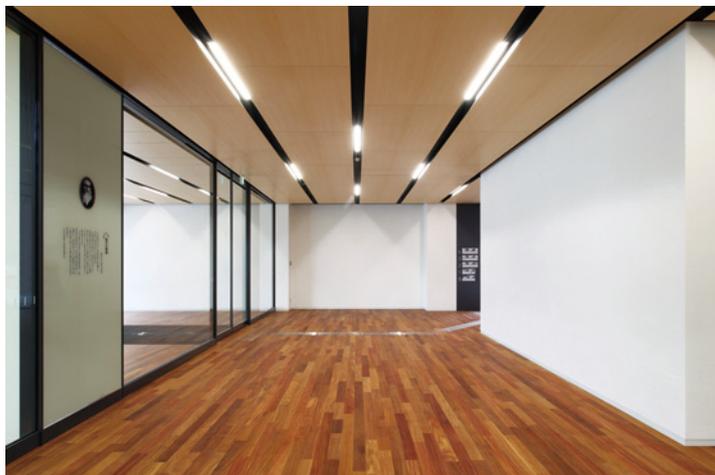
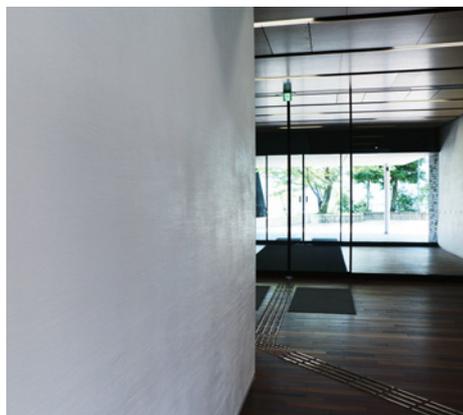
受賞者のコメント/設計者 高木正三郎

「残りの人生を静かに過ごしたい」という住み手の願いが、内外部全てにわたり漆喰（+土）を塗り籠める住宅を導き出したのだと思います。人間が住まいに対して、本当の願いを求めて選んでいく時、デザインと工法はもしかしたら、生活文化の底深いところに、触れるのかもしれませんが。当面の願いばかりを叶えてきた前世紀からの、時代の移り変わりを感じます。



選考評

京都上賀茂の緑に馴染み落ち着いた佇まいの大学の新校舎であり、エントランスに印象的に漆喰が用いられている。漆喰ではあまり眼にすることのない刷毛引き仕上げであるが、照明の効果もあってか、静謐で自然な印象を感じられる。また、多くの人の手に触れ補修が発生することへ配慮して刷毛引きを選択したとのこと。漆喰の仕上げや用途にまだまだ可能性があることを示す好例である。



所在地	京都府京都市北区上賀茂本山
竣工	2013年9月1日
設計者	株式会社日建設計 勝山太郎
施工者	株式会社鴻池組 岩口 弘
左官	久住左官 久住鴻輔

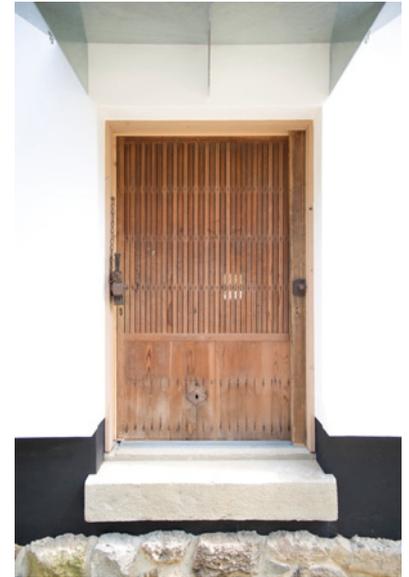
受賞者のコメント／設計者 勝山太郎

「京都らしい空間を」という建築主からの要望に対して、京都産業大学では初の試みとなる漆喰を提案しました。学生が利用する建物で、漆喰を採用することが成立するか左官職人と苦心しましたが、間接光によって際立たされた美しい壁面にする事で、今でも非常に綺麗に使われています。自然素材で構成された温かみのある空間はだれにでも親しみやすい京都らしい空間になったと思います。



選考評

里山と田園の中に大きな土蔵が土塀に大きく囲まれ佇む姿にはこれまでもこれからも、多くの人が心和むであろう。塗り籠められた壁はしっかりと押えられており堅牢さがうかがえる。印象的な水切りはその形状と配置のバランスがデザイン的にも見た目にも絶妙であるだけでなく、水切りとしての効果もしっかり考えられており、五十年、百年先の変化が大変興味深い作品である。新たな山村の歴史と共にゆっくりと時間を過ごしてもらいたい。



所在地	四国
竣工	2015年3月10日
設計者	八木敦之建築設計事務所 八木敦之
施工者	有限会社中山工務店 中山 茂
左官	天野左官 天野 整

受賞者のコメント／設計者 八木敦之

美しい村の風景を次世代に継承したいというお施主様の思いからはじまった、設計者冥利に尽きる計画でした。漆喰で一体化された水切は、風雨の強いこの地方の特性を踏まえて考案したのですが、それによってできる水の痕跡を、村に流れる時をあらわすものとして表現したいと考えました。自然との交歓が蓄積されるユーモラスな蔵の姿が、村の方々の心象風景となることを期待しています。



選考評

山間部の豊かな自然に馴染むように建てられた住まい。その内壁のほとんどに漆喰が用いられている。漆喰の特性を生かした平滑に抑えられた壁であるが、原料に貝灰を用いた漆喰であるため、壁面に貝灰特有の色合いや風合いが加えられ、温かみや柔らかさなど、独特の仕上がり表現されている。本年発生した熊本地震による漆喰の損傷もみられなかった。



所在地 熊本県玉名郡玉東町二俣 1791
竣工 2015年1月31日
設計者 大野アトリエ 大野鶴夫
施工者 田中建設 田中健治
左官 左官河野 河野範人

受賞者のコメント／設計者 大野鶴夫

日本の風土を活かすために、木・土・紙などの自然素材で仕上げることを心がけています。その自然素材ほど、職人の技術が出来栄えに大きく影響します。そのためにも、使い続けることが、技術の伝承、分化の継承につながり、街や風景として財産にもなります。漆喰は、白の深みと空間の拡がりを感じさせ、光と影を映す重要な仕上げです。同時に室内環境を向上させ、暮らしを守っています。

L

ist of Address

p-08-09 圓通寺山門 および土塀改修工事	施 工 者	松井リフォーム株式会社 横山富久次 〒530-0038 大阪府大阪市北区紅梅町 2-18 南森町共同ビル	TEL : 06-6355-2256	
	左 官	株式会社イスルギ 大阪支店 藤田廣司 〒530-0043 大阪府大阪市北区天満 3-8-13	TEL : 06-6351-5857	FAX : 06-6351-5864
p-10-11 左官屋 こだわりの我家	設 計 者	トヨタ建築設計事務所 豊田常雄 〒300-4546 茨城県筑西市村田 697-64	TEL : 029-652-2749	FAX : 029-652-5958
	施 工 者	有限会社谷田部工業 谷田部隆二 〒300-4422 茨城県桜川市真壁町亀熊 739-3	TEL : 029-655-3550	FAX : 029-654-1970
	左 官	有限会社谷田部工業 谷田部隆二 〒300-4422 茨城県桜川市真壁町亀熊 739-3	TEL : 029-655-3550	FAX : 029-654-1970
	写 真	武笠章隆		
p-12-13 加須市古民家改修	設 計 者	ものづくり大学三原研究室+工学院大学木下研究室+法政大学渡辺研究室 〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-15 アーバンビルサカス 8 A-3	TEL : 03-6457-8271	FAX : 03-6457-8273
	施 工 者	同上		
	左 官	同上		
p-14-15 大手門渡櫓	設 計 者	有限会社伊藤平左エ門建築事務所 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 3-31-8-201	TEL : 03-3203-0563	FAX : 03-6278-9562
	施 工 者	松井建設株式会社 〒104-8281 東京都中央区新川 1-17-22	TEL : 03-3533-1182	
	左 官	株式会社あじま左官工芸 〒125-0062 東京都葛飾区青戸 8-19-11	TEL : 03-3690-2108	FAX : 03-3690-4027
p-16-17 群馬県立小児医療センター 外来待合空間 ~どうぶつたちの森の広場~	設 計 者	群馬大学教育学部田中研究室 田中麻里 〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町 4-2	TEL : 027-220-7343	FAX : 027-220-7343
	施 工 者	智恵蔵計画事務所 石田寿信 〒371-0851 群馬県前橋市総社町植野 844	TEL : 027-289-4025	FAX : 027-289-4030
	左 官	西澤工業株式会社 南雲賢一 〒370-0801 群馬県高崎市上並榎町 445	TEL : 027-388-8720	FAX : 027-362-6462
	写 真	寺澤知実		
p-18-19 蘇る	設 計 者	立石設計事務所 立石信夫 〒834-0115 福岡県八女郡広川町新代 1916-2	TEL : 0943-32-5017	FAX : 0943-32-5017
	施 工 者	井上建築 井上静夫 〒834-1102 福岡県八女市上陽町北川内 3833-1	TEL : 0943-54-3731	FAX : 0943-54-3776
	左 官	井上住建 井上豊美 〒834-1101 福岡県八女市上陽町上横山 528-2	TEL : 0943-54-3350	FAX : 0943-54-3675

p-20-21 (補助災) 旧有備館及び庭園 主屋・附属屋等復旧工事	設 計 者	株式会社文化財保存計画協会 木下寿之 〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-5-5	TEL : 03-5276-8200	FAX : 03-5276-8201
	施 工 者	株式会社たくみ仙台営業所 梅木裕幸 〒880-0121 宮崎県宮崎市島之内 7185-3	TEL : 022-308-4881	FAX : 022-308-4882
	左 官	鈴木工業株式会社 服部 奨 〒999-3522 山形県西村山郡河北町溝延 184	TEL : 0237-73-4155	FAX : 0237-73-4155
p-22-23 理想の住まいを彩る 漆喰の家	設 計 者	有限会社鈴木建設 鈴木義隆 〒204-0002 東京都清瀬市旭が丘 3-366-6	TEL : 042-492-8604	FAX : 042-492-8604
	施 工 者	小池塗装 小池俊有紀 〒204-0002 東京都清瀬市旭が丘 3-373-1 クレール棟 202	TEL : 042-492-8604	FAX : 042-492-8604
	左 官	有限会社増田左官工業 増田信行 〒204-0001 東京都清瀬市下宿 2-457-3	TEL : 042-492-1302	FAX : 042-492-0725
p-24-25 安川電機歴史館	設 計 者	株式会社三菱地所設計 野嶋 敏 〒100-0005 東京都千代田区丸の内 2-5-1 丸の内 2 丁目ビル	TEL : 03-3287-4013	FAX : 03-3287-3232
	施 工 者	清水建設株式会社九州支店 濱口光一郎 〒810-8607 福岡県福岡市中央区渡辺通 3-6-11	TEL : 092-714-4774	FAX : 092-714-4774
	左 官	株式会社富士工舎 荒木富士男 〒811-1245 福岡県筑紫郡那珂川町別所 1103-1	TEL : 092-952-4170	FAX : 092-515-7418
	写 真	株式会社イトープロフォート 伊東 浩		
p-26-27 生命を宿す オフィス	設 計 者	アーキテクト五一吉野設計 吉野富博 〒596-0073 大阪府岸和田市岸城町 21-23	TEL : 072-439-8899	FAX : 072-431-2101
	施 工 者	大岩建設株式会社 岩出善久 〒596-0841 大阪府岸和田市八田町 277	TEL : 072-428-7681	FAX : 072-428-7683
	左 官	三輪左官 三輪正弘 〒585-0002 大阪府南河内郡河南町一須賀 705-1	TEL : 0721-93-8001	FAX : 0721-93-8031
	写 真	下村康典		
p-28-29 笑う門には八福来たる	設 計 者	株式会社笹川建築 武田千春 〒939-0302 富山県射水市大江 436	TEL : 0766-55-3515	FAX : 0766-55-0641
	施 工 者	株式会社笹川建築 笹川征一 〒939-0302 富山県射水市大江 436	TEL : 0766-55-3515	FAX : 0766-55-0641
	左 官	海老左官 海老和男・施工 〒934-0093 富山県高岡市姫野 921-1	TEL : 0766-82-5960	
p-30-31 安閑居	施 工 者	設計+制作/建築巧房 高木正三郎 〒815-0083 福岡県福岡市南区高宮 2-3-4 高宮アベニュー 302	TEL : 092-524-4123	FAX : 092-524-4123
	施 工 者	山下建設株式会社 〒751-0816 山口県下関市棕野町 3-19-15	TEL : 083-235-6633	FAX : 083-235-6622
	左 官	株式会社原田左研 原田 進 〒877-0061 大分県日田市大字石井 372-3	TEL : 0973-28-8838	FAX : 0973-28-8858
	写 真	岩崎 隆		

p-32-33 京都産業大学 万有館
 設 計 者／株式会社日建設計 勝山太郎
 〒541-8528 大阪府大阪市中央区高麗橋 4-6-2 TEL : 06-6203-2361 FAX : 06-6227-1532
 施 工 者／株式会社鴻池組 岩口 弘
 〒604-0857 京都府京都市中京区烏丸通二条上ル蒔絵屋町 267 TEL : 075-706-5812 FAX : 075-701-0873
 左 官／久住左官 久住鴻輔
 〒601-1241 京都府京都市左京区大原勝林院町 591-2 TEL : 06-6727-8601 FAX : 06-6728-0965
 写 真／野口兼史

p-34-35 時の蔵
 設 計 者／八木敦之建築設計事務所 八木敦之
 〒114-0022 東京都北区王子本町 2-15-19 TEL : 03-5948-9297 FAX : 03-5948-9298
 施 工 者／有限会社中山工務店 中山 茂
 〒779-1101 徳島県阿南市羽ノ浦町中庄やたけ 29-6 TEL : 0884-44-2708 FAX : 0884-44-2391
 左 官／天野左官 天野 整
 〒771-5172 徳島県阿南市吉井町宮ノ前 17 TEL : 0884-25-0369
 写 真／QUAREAL 千葉大輔

p-36-37 玉東町の家
 設 計 者／大野アトリ工 大野鶴夫
 〒560-0021 大阪府豊中市本町 3-1-39-101 TEL : 06-7505-5665 FAX : 06-7505-5664
 施 工 者／田中建設 田中健治
 〒835-0025 福岡県みやま市瀬高町上庄 886-5 TEL : 0944-62-2921 FAX : 0944-63-8662
 左 官／左官河野 河野範人
 〒835-0104 福岡県みやま市山川町河原内 677-3 TEL : 090-8913-4609 FAX : 0944-67-0769

※掲載は応募順になっております。

W hat a great Shikkui.

漆喰とは

漆喰は、消石灰（水酸化カルシウム）とCO₂との反応で固結するという原理（ $\text{Ca(OH)}_2 + \text{CO}_2 = \text{CaCO}_3 + \text{H}_2\text{O}$ ）に基づく壁材であり、消石灰を主原料に、のりや繊維質を添加した壁材のことを「漆喰」といいます。

漆喰の建物は、世界各国に数多く存在します。漆喰の歴史は世界では数千年前より、わが国では1,300年前にさかのぼります。それは、原料である石灰が世界各地で産出可能であり、漆喰そのものが建物を守り彩る素材として、優れているからに他なりません。

石灰は現在輸入ゼロ。全て国内生産で賄える数少ない豊富な天然資源です。古代エジプト文明はピラミッドから始まり、ラスコーを経て、中国は敦煌、そして日本の高松塚古墳や法隆寺へ・・・その国々の代表的建造物の壁を彩るのは漆喰です。

■こんなにある！漆喰を使う理由

1. 漆喰は湿度を調整し、結露から来るカビやダニを防止します。
2. 漆喰は悪臭やホルムアルデヒドなどのVOCを吸着する機能があります。
3. 漆喰は静電気が発生せず、ビニールクロスよりもはるかに汚れにくい仕上げです。
4. 漆喰には有害な物質が含まれておらず、廃棄されても環境に優しい素材です。
5. 漆喰はそのアルカリ性で、抗菌作用が長期間持続します。

■鳥インフルエンザの予防や口蹄疫の防疫・消毒に

漆喰の主原料である消石灰は、鳥インフルエンザや口蹄疫の防疫・消毒に撒かれております。鳥インフルエンザに対する有効性がパスツール研究所（フランス リール市）への委託研究で実証されました。

「第 11 回 日本漆喰協会作品賞」受賞作品集

主催 日本漆喰協会
協賛 一般社団法人日本左官業組合連合会

編集 第 11 回 日本漆喰協会作品賞審査委員会
デザイン 株式会社コーパス
印刷 昭栄印刷株式会社
発行者 日本漆喰協会
発行 平成 28 年 9 月

日本漆喰協会
105-0001 東京都港区虎ノ門 1-1-21 日本石灰協会内
TEL 03-3504-1601 FAX 03-3593-1604
URL <http://www.shikkui.gr.jp/>

※無断に転載、複写を禁じます。

JSA
japan shikkui association

